

## ◆「NPO法人 Fine 札幌支部」 笹川幸子さん、内田葉子さん、片山あゆ美さんにお話を伺いました◆

### —活動をはじめたきっかけは？—

『NPO 法人 Fine』は、不妊体験をもつ人のセルフ・サポートグループで、私たちメンバーも体験者です。不妊当事者の支援を目的に、東京に本部を構えています。同じような悩みを抱えている当事者が自由にお話できるおしゃべり会やカウンセリング、シンポジウムや講演会などを開催しているのですが、札幌からは距離的にも時間的にも負担が大きく参加が難しい状況でした。

そこで、住んでいる地域で繋がれる場所が必要だと思い、札幌支部を立ち上げました。札幌以外にも全国さまざまな都市に活動が広がっています。

### —どのような活動をしているのですか？—

NPO 法人 Fine としては、おしゃべり会やイベントなどのほかにも、さまざまな交流の場を提供していて、仲間づくりの一環として、インターネット上で自由に交流できる「Fine SNS」もあり、多くの方が参加しています。

また「不妊ピア・カウンセラー養成講座」を開催し、不妊特有の心理の知識やカウンセリングスキルを持つカウンセラーを養成したり、その認定ピア・カウンセラーや臨床心理士が心理面でのサポートのためカウンセリングを行っています。

他にも各地で、できる範囲で活動を行っていて、札幌では、不妊当事者同士が交流できる「懇親会」や「おしゃべり会」を実施しています。

不妊のことを話すのは勇気がいることだと思うので、こうした交流会への参加は躊躇されるかもしれませんが、みんな気持ちは同じです。一人で悩んでいる方、誰かと話したいなと感じている方にはぜひ気軽に参加していただきたいです。

### —目指していきたいことは何ですか？—

不妊かもしれないと思ったときに、不妊専門相談センターに相談したり、病院へ行って検査してもらおうということになると思います。

子どもを望む夫婦にとって、不妊治療は子どもを授かる為の大事な、そして大きな選択枝です。Fine の理念でもありますが、「不妊治療患者が正しい情報に基づき、自分で納得して選択した治療を安心して受けられる」環境、また「不妊体験者が社会から孤立することなく、健全な精神を持ち続けられる」環境を整えることが必要だと思います。また、私自身は治療を選択しましたが、治療以外にも養子縁組や里子、自然に任せるなど他にも選択枝があることも、もっと最初に考えておきたかったな、という思いもあります。不妊当事者以外の方も含めて、正しい情報を共有しあって、みんな考えていけるといいなと思いますね。そして

若い人たちにも、自分のライフスタイルに関わる選択は、ひとそれぞれであっていいことを知ってもらいたいです。そのために、教育の場でも不妊の情報や身体の仕組みを伝えられるような取り組みは必要だと思います。

実際に札幌での活動としては、当事者同士が自由に話せる場を提供する取り組みを進めています。心の拠り所、ほっとする場所、話すことで共感し合える場があることは大切だと思っています。

### —活動を始めて良かったことは何ですか？—

まずは、札幌で一緒に活動できる仲間がいたことです。

そして「話してスッキリした」という参加者からの言葉を聞けると、実施してよかったな、次もやりたいなと思います。「自分もみんなもそうだったんだ」と思える機会は本当に必要なんだと感じました。次に病院へ行く時に明るい気持ちになれるかもしれないですし、これからも治療のことだけじゃなく、不妊にまつわるいろんな悩みも話せる活動も続けていきたいです。

### —最後にメッセージをお願いします—

もし不妊で一人で悩んでいる方がいたら、一人じゃないということを伝えたいです。

そして、私たちの活動を知って「不妊ってなに？」「不妊治療ってどんなことをするんだろう」「これからどうしたらいいんだろう」「不妊治療以外にも子どもをもつ選択って何があるんだろう」など不妊について考えてみたり、気にしてみたりするきっかけになってくれたら嬉しいです。



### 【ランチ懇親会のご案内】

みんなでランチをしながら、  
普段言えないことをお話ませんか。

◆日にち：3月15日(土)

◆場所：札幌市内のレストラン

【お問い合わせ】NPO 法人 Fine

E mail : sapporo@j-fine.jp

～お話を聞き、全国にたくさん悩んでいる方がいることを知り、本当に他人事ではないということを感じました。

不妊や治療のこと、いろんな選択があるということも、もっと深く考えていきたいと感じています。(Y)～